平成五年度視聴覚メディアフェスティバル「第二十三回東北地区社会教育放送セミナー」開催

生涯学習課

県内はもちろん東北各地から、放送教育と視聴覚教育の研究と実践に携わっている学校教育と社会教育関係者をお迎えし、福島県放送利用セミナーと福島県視聴覚ライブラリー研究協議会、及び福島県視聴覚教育研究協議会を兼ねて平成五年度視聴覚メディアフェスティバル「第二十三回東北地区社会教育放送セミナー」を開催することになりました。

一　目　的

東北各県の視聴覚教育関係者をはじめ、放送教育関係者及び視聴覚メディアを自主学習に活用している学習グループ・学級・講座生が一堂に会し、各地における視聴覚メディア活用の状況や研究成果を交換しあい、明るく個性豊かな人間育成のために、視聴覚メディア活用の課題解決の方策、及び新たな視聴覚教育と放送教育のあり方について研究協議を行い、視聴覚教育と放送教育の一層の振興に資する。

二　大会研究主題

「明るく個性豊かな人間育成のために、新たな視聴覚教育と放送教育を考える」

三　期　日

平成五年九月十六日(木)～九月十七日(金)〔二日間〕

四　会　場

郡山視聴覚センター
郡山市立中央公民館

五　参加対象者

学校教育関係者、社会教育関係者、視聴覚ライブラリー関係者、教育行政関係者、各種学習グループ学習者、各種学級・講座生

六　主　催

福島県教育委員会、郡山市教育委員会、日本放送協会、福島県視聴覚教育連絡協議会、福島県視聴覚ライブラリー連絡会

七　共　催

青森県教育委員会、岩手県教育委員会、宮城県教育委員会、山形県教育委員会、秋田県教育委員会

八　日　程　日程表参照

九　内　容

講演・各種のセミナー・施設見学等、下記の事業内容表参照

※なお、詳細については福島県教育庁生涯学習課（ＴＥＬ〇二四五―二二―七七八四）へお問い合わせください。

＜日　程＞

第１日目　９月16日(木)

9:30	10:00	10:30	12:00	13:00	15:15	15:30	17:00
受付	開会 行事	講演：テーマ「生涯学習とメディア」	昼食・移動	セミナー：①NHK放送文化セミナー ②マルチメディアパソコンセミナー ③視聴覚ライブラリーセミナー	閉会	担当者会議	

第２日目　９月17日(金)

9:30	11:30
施設見学：福島県ハイテクプラザ	

＜事業内容＞

講演	演題	「生涯学習とメディア」
	講師	宮城教育大学教育学部教授　雪江　美久先生
NHK放送文化セミナー	テーマとねらい	「生涯学習と講座番組の利用」 講座番組を中心とする教育・教養番組は、どのような人がどのように利用しているか。また、学習者は教育・教養番組に何を期待し、どのように評価しているのかについて考える。
	講師	NHK放送文化研究所員
	公開学習	実際にNHKの番組を利用して学んでいる郡山市桑野公民館の取組を公開する。
	生涯学習に生かす放送利用ＱアンドＡ	ふれあいと生きがいに満ちた生涯学習のための放送利用学習について実践指導者と学習者から生の声を聞く。
マルチメディアパソコンセミナー	テーマとねらい	「マルチメディアパソコンの学校教育への利用」 マルチメディアパソコンの学校教育への利用が求められている現在、市販ソフトにはどのようなものがあるのかを探りつつ、その操作経験を得る。
	講師	各パソコンメーカー・インストラクター
	実習	幼稚園・保育所・小学校・中学校・高等学校教育に生かせるマルチメディアパソコンソフトの操作実習。
	学校教育に生かすマルチメディアパソコンＱアンドＡ	豊かな心と創造性をはぐくむ、新たな教育を考えるため、マルチメディアパソコンを学校教育に活用している実践者から生の声を聞く。
視聴覚ライブラリーセミナー	テーマとねらい	「視聴覚センター・ライブラリーの現状」 生涯学習の拠点である、視聴覚センター・ライブラリーの現状を把握しつつ、効果的な管理運営について研修を深める。また、情報社会の進展に応える視聴覚センター・ライブラリーの意義、役割、活動を改めて認識する。
	自作教材の視聴	各視聴覚ライブラリーで作成した視聴覚教材の視聴を行う。
	研究協議	「生涯学習を効果的にすすめるため、視聴覚教材をどのように活用したらよいか」について研究協議を行う。
施設見学	場所	福島県ハイテクプラザ　郡山市片平町字神舘7-2　☎0249-59-1929
	内容	1　ハイテクプラザ内見学 2　常設300インチビデオプロテクターにより各視聴覚ライブラリーで作成した視聴覚教材の視聴を行う。 3　常設ハイビジョンによりNHKハイビジョンソフトの視聴を行う。